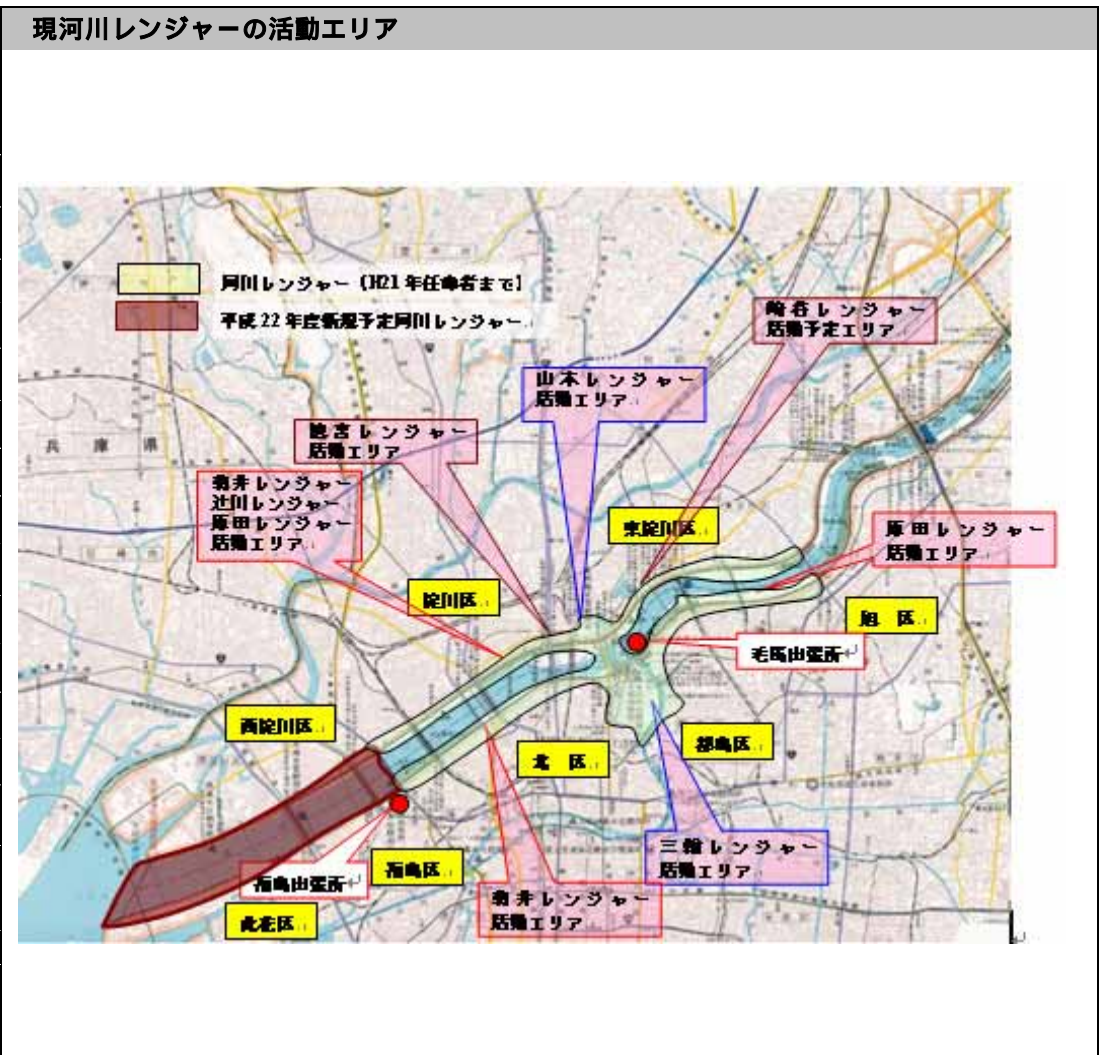


平成21年度 河川レンジャーの活動状況（赤字は22年度試行者活動予定）				
活動分野（運営要領より）	河川レンジャー	活動名	活動エリア	活動対象者
防災・救援・救難の推進を図る活動	辻川レンジャー	わがまち「防災スクール」 (水防工法体験、普通救命講習、図上訓練他)	淀川河川公園十三野草地区 及び 十三中学校ほか (福島管内：淀川区)	十三中学校1年生 新北野中学校テニス部員 地域住民
	辻川レンジャー	防災啓発活動(よどがわ河川敷フェスティバル)	淀川河川公園 西中島地区 (福島管内：淀川区)	フェスティバル参加者
河川の環境保全を図る活動	菊井レンジャー	河川レンジャー-自然観察会	海老江干潟大淀野草地区～ 十三干潟 (福島管内：淀川区)	一般
	菊井レンジャー	ツバメのねぐら観察会	宇治川向島地区 (伏見管内：久御山町)	一般
	三輪レンジャー	鳥観察会	毛馬閘門 (福島毛馬管内：福島区)	一般(大阪市内住民)
	原田レンジャー	城北ワンド群での自然観察 (「ブルギ」退治大作戦)	城北ワンド (毛馬管内：旭区)	一般・協力スタッフ
	原田レンジャー	柴島干潟での自然観察	柴島干潟 (福島管内：淀川区)	一般・協力スタッフ
	池宮レンジャー	十三干潟周辺の自然環境学習	十三干潟 (福島管内：淀川区)	小学生・父兄
	原田レンジャー 谷岡レンジャー	鶴殿観察及び葦刈り	鶴殿のヨシ原 (山崎管内：高槻市)	谷岡レンジャー 一般・協力スタッフ
河川の適正な利用の推進を図る活動	辻川レンジャー	リバーウォッチャー「淀川探検隊」	淀川河川公園十三野草地区 (福島管内：淀川区)	淀川区内中学生
節水意識の普及・啓発活動	山本レンジャー	浄水処理の学習会 水道使用の学習会	水道記念館 (毛馬管内：東淀川区)	一般(大阪市内住民)
日常的な河川管理活動				
河川に係わる歴史・文化の普及・啓発活動	三輪レンジャー	・まち歩き・史跡巡り ・毛馬閘門の見学会	現バ千葉市～水道記念館 毛馬排水機場周辺 (毛馬管内：北区)	一般(大阪市内住民)
	池宮レンジャー	河川管理についての理解と啓発(ウォーキング)	十三(南方)～長柄～毛馬 (福島管内：淀川区～都島区)	一般(大阪市内住民)
河川行政と地域・住民・住民団体とのコーディネートを図る活動	辻川レンジャー	地域連携事業(淀川の自然を体験する観察会)	淀川河川敷・淀川区役所 (福島管内：淀川区)	一般(淀川区の住民)
川づくり・まちづくりへの参画・支援活動	崎谷レンジャー	川に対する治水・環境における啓発活動を通じて各種イベントの開催	長柄橋付近・柴島干潟、水道記念館等 (毛馬管内：綿宅、淀川区、東淀川区)	一般(大阪市内住民)
川の人材を育成する活動	菊井レンジャー	小学校出前講座	大阪市神津小学生 (福島管内：福島区)	神津小学生5年生
河川レンジャー活動に関するニュースの発行等の情報の発信	大阪府域河川レンジャー	水都おおさか2009	大川八軒屋浜 (大阪市：中央区)	大阪府民



当該管内における新規河川レンジャー候補人数を決定した根拠

平成20年度 河川レンジャーの活動エリア
 【淀川右岸側】・淀川区域を活動エリアとして、2名の河川レンジャーが活動を実施されている。
 【淀川左岸側】・都島区域・旭区域を活動エリアとして、それぞれ2名の河川レンジャーが活動を実施されている。

平成21年度 河川レンジャーの活動エリア
 【淀川右岸側】・従来の淀川区を中心とした2名のレンジャーに加え、新規に21年度に推薦を受けた1名はJR上淀橋梁の上流域で、もう一人はJR上淀橋梁の下流域での今後の試行活躍が期待される。
 【淀川左岸側】・左岸側については、従来より2名のレンジャーが活動を行っていたが、1名が20年度末で辞任したが、20年度推薦者の河川レンジャーがほぼ同様の活動を継続しており、現在も2名のレンジャーが活動している。

平成20年度 河川レンジャーの活動内容
 【淀川右岸側】・淀川区域では、小中学生をはじめ、幅広い世代を対象として、「活動分野」の活動が実施されている。
 【淀川左岸側】・小学生と保護者を対象として、都島区では「活動分野」、旭区では「活動分野」の活動が実施されている。

平成21年度 河川レンジャーの活動内容
 【淀川右岸側】・H20年度とほぼ同様に淀川区域では、小中学生をはじめ、幅広い世代を対象として、「活動分野」の活動が実施された。
 【淀川左岸側】・左岸側についても、ほぼ昨年度と同様の活動が実施された。また、水都大阪2009では当該管内の河川レンジャーや淀川下流域の河川レンジャーの協力のもと成功裡に終了した。

河川レンジャーの事務局運営
 【福島出張所】
 ・現状は2名と新規予定1名で活動しているが、活動エリアが淀川区が中心となっており、下流域の西淀川区、此花区、福島区エリアの活動がないので、福島管内沿川でなかでも左岸側(此花区・福島区)での活動の拡充を図っていくことから1名の推薦としたい。

【毛馬出張所】
 1.平成22年度は、新規河川レンジャーを含めて4名体制で、活動エリアもほぼ管内を網羅できるものと思われるので現体制を維持したい。
 2.H22年度で退任される場合には、城北ワンドも重要なポイントであることから旭区に1名のレンジャーが必要と考える。

平成22年度 新規河川レンジャー展開計画（素案）

(推薦人数)

$1 + 1 = 2 \text{ 名}$

福島管内 毛馬管内

